

## 運動部におけるマネージャーの役割についての研究

1230452 児玉 実央

指導教員 日道俊之

### 研究背景

運動部のマネージャーをしている人の悩みの多くは、存在意義を見出せないことや業務内容に対する不満にある。大学運動部に所属する選手が必要としているサポートについては明確になっており、そのサポートの内マネージャーが担うべき役割を明確にした。

### 研究目的

大学運動部生が必要としているサポートの中で、マネージャーが担うべき役割を明確にする。

### 調査・分析方法

先行研究を基に、大学運動部生が必要としているサポートを抜粋し、21項目(競技時間内:12項目, 競技時間外9項目)の質問を作成した。それぞれの質問項目において、監督・マネージャー・家族の3人それぞれにおいてどの程度サポートしてもらいたいのか7件法で回答するアンケートを実施した。アンケートは予備調査と本調査の2回行った。分析1では、因子分析により、質問項目に対し、役職間で同様のまとまりをするのか調査した。分析2では、1要因分散分析により、役職の間に差があるのかを平均値を比較し、調査した。分析3では、中点と役職の平均値を比較し、調査2の結果を補強した。

### 分析結果

分析1では、競技時間内の項目は役職間で違うまとまりを示し、競技時間外の項目は2因子にまとめることができた。分析2では、一部を除き役職間に有意差が見られた。予備調査では、マネージャーにドリンク作りや雑用が求められ、監督に競技用具や練習施設の充実、個人的な指導やメンタルケアが求められ、家族に日常的なサポートが求められた。本調査では、マネージャーにドリンク作り、雑用やメンタルケアが求められ、監督に競技用具や練習施設の充実や個人的な指導が求められた。家族に求められているものは予備調査の結果と同様だった。分析3の結果、予備調査では、全ての項目において、最も求められている役職の平均値が中点よりも高かったが、本調査では、一部の項目において低かった。

### 考察・結論

選手がマネージャーに求めている役割を調査した結果、ドリンク作りや雑用、メンタルケアが挙げられた。このことから、マネージャーには、ソーシャルサポートにおける、情緒的サポートとサービスサポートが求められているのではないかと考えられた。